

おおたユニバーサルデザインのまちづくり基本方針アクションプランVer.3
(令和6年度～令和10年度)指標に対する取組みについて

資料3

「おおたユニバーサルデザインのまちづくり基本方針アクションプランVer.3」の進捗管理はアクションプランVer.3で設定した指標を活用して行うこととしています。

●まちづくりの考え方1「やさしさ・やくそく」に関する指標とアクションプラン

まちづくりの考え方1の指標を以下のとおり設け、相互に理解し合うために必要な交流の場や参加・参画するための関係機関との連携、情報提供の手段を整えます。

項目	令和4年度 ※アクションプラン 作成時点	指標目標(R10年度) ※アクションプラン掲載目標	令和6年度見込み	令和6年度実績 (R7.3.31時点)	理由	所管課
1 「ユニバーサルデザイン」 の定義を理解している人の割合	59.60%	70.0%	63%		令和元年から5年度までの実績をふまえ、令和6年度見込み数を設定した。	福祉管理課
2 おおたユニバーサル駅伝大会の開催	実施	実施継続	実施		令和6年6月2日に実施済み。	福祉管理課
3 日本語ボランティア養成講座の修了者数 (令和元年度～令和10年度の累積)	38人 (累計129人)	累計250人	30人 (累計197人)		日本語ボランティア養成講座は定員を設けていること。	国際都市・多文化共生推進課
4 認知症サポーター養成講座受講者数 (①令和6年度～令和10年度の累積) 【②実績累計(※1)】	1,344人 (累計6,510人※2) 【②延べ34,613人】	①累計7,500人 【②延43,500人】	①累計2,200人 【②延39,000人】		近年の伸び率は約5%程度で推移しており、講座開設の普及・啓発を更に推進していくことを踏まえ、令和6年度見込み数を設定した。	高齢福祉課
5 小中学校での「総合的な学習の時間」等への身体・知的・精神障がい理解学習支援の実施回数	30回 小学校27校(身体17校、知的10校) 中学校3校(身体3校)	57回 小学校40校(身体20校、知的20校) 中学校17校(身体10校、知的5校、精神2校)	43回 小学校36校(身体21校、知的15校) 中学校7校(身体6校、知的1校)		令和6年1月の区立小中学校校長会で募集の事前案内等を行い、知的障害理解については、4月に追加で募集を行った。	福祉管理課
6 障がい者就労定着支援登録者数	947人	1,062人	960人		新規就労者は精神障害、発達障害の方の割合が多くなる傾向にあり、就労後の定着支援登録を希望されない方も多い。そのため、令和5年度実績から微増とした。	障がい者総合サポートセンター
7 タブレット通訳(外国語)の利用件数	1,264件	1,500件	1,500件		過去5年間の増加件数の平均は約180件であるが、昨年度と配備先を変更していないため、増加件数を半分の約90件と見込み、前年度実績に足した。	国際都市・多文化共生課
8 手話通訳・要約筆記の派遣件数	手話 2,388件 要約筆記 94件	手話 2,500件 要約筆記 100件	手話 2,430件 要約筆記 80件		ICT化による手話・要約筆記以外のコミュニケーション手段の普及や「合理的配慮」という考え方の理解が広まってきたことから、伸び率は鈍化傾向にあるため、令和5年度実績から微増とした。	障がい者総合サポートセンター
9 協力不動産店登録数	75件	150件(※3)	113件		過去2年の増減数より推測。	建築調整課
10 要配慮者を対象としたマイ・タイムライン講習会参加者数 (令和6年度～令和10年度の累積)	110人 (90団体+20人)	1,000人	360人		定員360人のため。	福祉管理課

※1 平成19年(2007年)度からの累計

※2 令和元年度からの累計

※3 大田区住宅マスタープラン(令和5年3月策定)において、令和14年度達成目標として、策定。

●まちづくりの考え方 2 「まち・くらし」に関する指標とアクションプラン

まちづくりの考え方2の指標を以下のとおり設け、まちの環境面の整備による、ユニバーサルデザインのまちづくりを進めていきます。

	項目	令和4年度 ※アクションプラン 作成時点	指標目標 (R10年度) ※アクションプラン掲 載目標	令和6年度見込み	令和6年度実績 (R7.3.31時点)	理由	所管課
1	公園 のバリアフリー 整備数(※1) (令和6年度～令和 10年度の累積)	4か所 (平和島公園、田園 調布せせらぎ公園、 本羽田第三公園、京 浜蒲田公園)	累計 10か所	5箇所 (六間堀緑地、田園調 布せせらぎ公園、日 下山児童公園、古径 公園、洗足池公園)		令和6年度工事予定のため。	都市基盤管理課
2	放置自転車台数 (※2)	1,017台～269台 (令和元年度～令和 4年度の台数)	500台 (※3)	400台		直近3か年の実績の平均値	都市基盤管理課
3	自転車走行環境整 備の距離(自転車 レーン、自転車専用 通行帯 等) (平成28年度～令和 10年度の累計)	31.2km (累計156.8km)	累計 約170km	都市計画道路の進捗 に合わせて、自転車 走行環境の整備を進 める		自転車ネットワーク整備実施計画に よる整備が令和5年度に概成したた め。(都市計画道路等除く)	都市基盤管理課

※1 ここでの公園とは、1ヘクタール(10,000㎡)を超えるような大規模公園や、概ね1,000㎡以上の中規模公園を指す。

※2 毎年10月の晴天の平日の概ね午前11時頃調査を実施し、放置禁止区域・放置禁止区域に準じた区域において把握した放置自転車台数。

※3 大田区自転車等総合計画(令和4年3月策定)において、令和13年度達成目標として、策定

●まちづくりの考え方 3 「しくみ」に関する指標とアクションプラン

まちづくりの考え方3の指標を以下のとおり設け、より多くの区民が参画、事業者と協働できるよう、継続的な取組みができる体制の構築を進めます。

	項目	令和4年度 ※アクションプラン 作成時点	指標目標 (R10年度) ※アクションプラン掲 載目標	令和6年度見込み	令和6年度実績 (R7.3.31時点)	理由	所管課
1	UD合同点検におけ るUDパートナーの 参加率(※1)	98.80%	100%	100.00%		令和5年度までの実績から見込みを 設定した。	福祉管理課
2	ユニバーサルデザイ ンや障がい理解等に 関する職員研修の理 解度(※2)	72.50%	100%	80.00%		R5年度のアンケート結果等を踏ま え、より理解が進むよう研修内容の 精査・見直しする。	人事課 福祉管理課

※1 参加率の算出には、事前に欠席の意思表示をした人を除く。

※2 理解度とは、研修のアンケート「研修内容を理解できたか」の設問に対し、4段階評価で4(理解できた)を選択した職員の割合